

1/23 オンライン帰農塾「立山塾」参加者募集！

Zoomでオンライン農村体験&交流 届くのはこだわりの特産品

富山県立山町 ダイナミックな立山連峰で知られる伝統と文化の町、立山。オンラインで体験するのは、この地で採れた粘土を使い、430年以上の歴史を誇る越中瀬戸焼の陶芸&移住者をはじめとする立山町民の方々との交流！

作陶に使う粘土をはじめ、米、日本酒、水、片口などお送りする特産品はすべてmade in TATEYAMA. 都会では入手することが難しい一流の特産品をセットでご自宅にお届けします。ご自宅に居ながら立山町の土、ひと、魅力を堪能できるチャンスです。



① **スティーブ・ジョブズ氏も愛した作陶家 釋永 由紀夫氏監修による「片口」**
越中瀬戸焼の作陶家、釋永 由紀夫氏が監修した陶農館オリジナルブランドの片口。かのスティーブ・ジョブズ氏も愛用した釋永氏のスピリットが感じられる素朴にして優美な逸品です。

② **陶農館オリジナルブランド「小皿」**
※送付される小皿は写真と異なる場合があります。

③ **地元こだわりの銘酒「満寿泉 立山町 大吟醸」(720ml)**
富山の銘酒「満寿泉」の蔵元、榊田酒造店が醸したオリジナル日本酒。立山町産酒米の山田錦を50%まで磨き、立山連峰の雪解け水で丁寧に仕込みました。

④ **棚田が育んだ極上米「立山のちから米」(コシヒカリ、3kg)**
立山町東谷地域は立山山麓の伏流水が湧く中山間地。谷間を吹き抜ける風がもたらす寒暖差は米の甘さを引き出します。数量限定の希少米をご賞味ください。

⑤ **立山連峰の大自然に育まれた自然水を採水地で汲み上げ、その場でボトル詰めした「立山うまれの天然水」**



体験で使う新瀬戸地区の土は「満寿泉 立山町 大吟醸」の原料となる酒米(山田錦)を育み、酒米の藁からは焼き物の釉薬が生まれる。そんな陶農一体の文化を伝える「陶農館」よりキット一式をお届け。写真のような小皿を制作します。

※小皿にはお好みで模様をつけることも可能です。詳細は同封される説明書をご一読ください。



立山町に移住して10年、今ではすっかり山男になり、立山塾の塾長をやっています。雪深い冬の立山町をオンラインで紹介します！

オンライン帰農塾「立山塾」開催概要

開催日時：令和3年1月23日（土）17時～19時

体験内容：越中瀬戸焼の陶芸体験／塾長&参加者との交流会

会場：オンラインで開催 Zoomを使つての交流となります

参加費：10,000円（特産品・体験料・送料・消費税を含む）

※振込手数料、インターネット通信費はご負担ください。

定員：8名（※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます）

事前送付品：体験用キット一式、片口、米、日本酒、水、小皿 ※粘土や特産品は全て立山町産

申込締切：**令和3年1月7日（木）**

※ご参加確定の案内1月8日（金）、ご入金期限1月14日（木）正午

主催：富山県農林水産部農村振興課

※zoomの利用について、ご希望の方は、当日1時間前より接続確認を行います。

オンライン帰農塾「立山塾」参加申込書

E-mail▷info@gt-toyama.net

申込み締切：1月7日（木）

ふりがな お名前：	お電話番号： - - ※当日連絡可能な番号をご記入ください
ご住所：※体験キットの送付先をご記入ください。 〒 -	お届け希望日時（○をつけてください） 到着日：1月16（土）・17（日）・18（月） 時間帯：午前中（8時～12時） 14時～16時 ・ 16時～18時 18時～20時 ・ 19時～21時
メールアドレス：	
参加動機：	Zoomの接続確認（○をつけてください） 希望する ・ 希望しない

お申込み・ご参加の流れ

1. 上記事項をご記入のうえメールにてお申し込みください。申込受付のご連絡をメールにて返信します。
※万一、申込みから3日過ぎても連絡がない場合はお手数ですが、下記までご連絡をお願いします。
※info@gt-toyama.netの迷惑メール設定の解除をお願いします。
2. **1月8日（金）**に参加確定のお知らせとお振込み先をメールにてお知らせします。
1月14日（木）正午までに参加費の振込をお願いします。
※ご入金後のキャンセル・ご返金は承れませんので予めご了承下さい。
3. 体験セットをお送りし、オンライン帰農塾の接続用ID/パスワードをメールにてお知らせします。
4. 開催当日、時間になりましたら、両手を使える環境でZoomに参加してお待ちください。

【お問い合わせ】富山県指定・交流地域活性化センターNPO法人グリーンツーリズムとやま
〒930-0094 富山県富山市安住町3-14 富山県建設会館

E-mail：info@gt-toyama.net TEL 076-482-3161 担当：高橋（携帯）050-5235-9107